

令和5年度 事業報告

【補助事業】 公益財団法人 JKA 助成事業

(1) デジタルワイヤレス補聴援助システム無償貸与【ロジーシステム】

15台購入・貸与（マイクとロジーX1台、及び8個のシューは協会が負担）

(2) 乳幼児教育相談支援事業

乳幼児教育支援事業研修会へ講師を派遣する事業（2年目）

聾学校では経験の無い先生方が増えて、ろう教育の財産が継承されていきにくくなっている。そこで、指導経験豊富な先生方を、希望のあった聾学校へ講師として派遣する試み。
（令和5年度18校で実施。好評で、来年度も希望の問い合わせが来ている）

【一般事業】

(1) 事業案内の送付等

全国聾学校に事業案内の送付 4月27日(木)

全国聾学校長会総会に出席 6月

全国ろう学校PTA連合会総会で事業説明 6月ハイブリッド方式で配布

国会議員に対しては、衆議院選挙後に配布

※ホームページに掲載していつでも見られるようにしている。

(2) 第46回聴覚障害児を育てたお母さんをたたえる会

開催日:令和6年1月22日(月) タワーホール船堀にて開催

受賞者(36名 母親34, 父親2) 出席者(17名 母親16名 父親1名)

後援: 文部科学省・厚生労働省・子ども家庭庁、東京都教育委員会・全国聾学校長会
・全国ろう学校PTA連合会

協賛: 株式会社 日建総本社

(3) 第27回全国聾学校絵画展

最優秀賞2点(内1点文部科学大臣賞)・優秀賞18点・佳作51点【全応募数419点】

審査委員会: 令和5年8月3日(木) 福祉財団ビル7階大会議室

展覧会: 令和5年10月19日(木)・20日(金) 第57回全日本聾教育研究大会(奈良大会)
「やまと郡山城ホール」において開催

表彰式: 最優秀賞・文部科学大臣賞受賞者在籍校に会長が赴いて浜田ろう学校で実施、
もう一つの最優秀賞は、専務理事が赴いて葛飾ろう学校で表彰式を実施。

後援: 文部科学省・全国聾学校長会・全国ろう学校PTA連合会

(4) 第35回全国聾学校合奏コンクール

課題: 自由曲1曲

金賞並びに文部科学大臣賞・銀賞各1校・銅賞のみ2校、努力賞・奨励賞若干校【全参加学校
15】

審査委員会：年3回(4月、11月、令和6年1月15日(月)二次審査)

表彰式：金賞・文部科学大臣賞受賞校に会長が赴いて立川学園で実施

後援：文部科学省・東京都教育委員会・全国聾学校長会・全国ろう学校PTA連合会

(5) 第18回全国聾学校作文コンクール

テーマ：自由題

金賞各部1編計3編・銀賞、銅賞各部2編計12編・努力賞各部3編計9編【全参加校28校、120編】

佳作各部計15編 合計43編 小学部低学年(1年～3年)は日記・絵日記による応募含む

企画審査委員会：年3回 コンクールの企画、第二次審査、講評

調査研究委員会：年3回 応募作品集約、第一次審査、応募作品の分析研究調査等

表彰式：「お母さんをたたえる会」において金賞受賞者に会長から授与

共催：公益財団法人聴覚障害者教育福祉協会、全国聾学校長会

後援：文部科学省・東京都教育委員会・全国ろう学校PTA連合会

(6) 読字力検定試験 年3回(6月・10月・2月)実施【参加校58校 参加者延べ2160名】

(7) 聴覚障害教育関係資料収集事業 専門図書館の閲覧サービス協力

(8) 会報「響き」の発行 年2回 第83号、第84号

(9) 募金活動 ・ハマナス募金目標額14,000,000円

【今年度の金額13,401,445円】

(10) 法律相談 ～インターネット等による法律相談～ 10件(詐欺問題、差別問題等)

(11) 専門図書、ビデオの紹介・頒布 DVDの注文や価格について注文あり。事前の支払いが公的機関は難しく、送付後に支払われた。

(12) 協会ホームページをサービスブランドの支援を受けて刷新。現在も更新中。

(13) 聴覚障害研究団体での展示会場費

全日本聾教育研究会【10万円】

(14) 聴覚障害乳幼児教育相談委員会

聴覚障害乳幼児教育相談に関わる議員連の会議に出席、発言。

(15) 資料収集委員会 大塚ろう学校資料室開室。昨年度の改築が終わり利用が再開された。

<受託事業>

※ 東京都より「東京都難聴児相談支援センター」の事業を受託し、3月より開始した。